

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		在宅医療の推進事業						予算事業名		在宅医療・介護連携推進事業費			
予 算 科 目	会計	04	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	介護保険法				
			03	03	02	1101	経常経費						
総合計画体系	1ともに支えあい、安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉)						事業の区分	主要事業					
	1-1健康で安心して暮らせる保健福祉の充実(健康・医療)							重点事業					
	③地域医療体制の充実						担当課係等	長寿福祉課					
2地域医療の推進						地域包括支援センター							
事業期間		継続 (平成28年度～令和 4年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
医療関係者と介護関係者の連携体制を確立することで、医療と介護の連携を推進し、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、必要なサービスを適切に選び、安心して人生の最期まで暮らせるようにする。						平成26年度・27年度 在宅医療・介護連携拠点事業(県モデル事業)として取り組み。平成27年改正介護保険法施行により、介護保険法に基づく地域支援事業に位置づけられ、平成30年度までに全市町村が取り組むこととなっている。							
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】							
医療関係者、介護関係者、その他関係者等にて協議会を設立し、連携体制の構築及び手段の検討を図る。①地域の医療・介護の資源の把握 ②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築 ④医療・介護関係者の情報共有の支援 ⑤在宅医療・介護連携に関する相談支援 ⑥医療・介護関係者の研修 ⑦地域住民への普及啓発 ⑧在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携						市民 医療関係者及び介護関係者							
						【事業をとりまく環境の変化】 当市の高齢化率は令和7年(2025年)には30.5%となると推計され、全国と同様な状況になることが予測される。このことから、適切な治療を終了した高齢者が安心して自宅療養ができるよう、また望めば自宅で看取りができるよう、医療と介護が連携し在宅療養が可能となる体制整備が求められている。							
【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】							
①在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ②在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議の開催 ③多職種向け研修会・意見交換会の開催 ④市民向け啓発講演会の開催 ⑤市民・専門職向け相談窓口の設置 ※令和 3年度より外部委託を予定			①在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ②在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議の開催 ③多職種向け研修会・意見交換会の開催 ④市民向け啓発講演会の開催 ⑤市民・専門職向け相談窓口の設置 ※令和 3年度より外部委託を予定			①在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ②在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議の開催 ③多職種向け研修会・意見交換会の開催 ④市民向け啓発講演会の開催 ⑤市民・専門職向け相談窓口の設置 ※令和 3年度より外部委託を予定							
■事業費													
		R01年度		R02年度									
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	1,089	541						
	県		支	出	金	545	270						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	1,196	595						
歳入計(千円)		2,830		1,406									
歳 出 内 訳	節(番号+名称)		金額(千円)		金額(千円)								
	07	報償費	518	634									
	08	旅費	0	25									
	10	需用費	133	356									
	11	役務費	13	14									
	12	委託料	2,123	259									
	13	使用料及び賃借料	43	58									
	18	負担金補助及び交付金	0	60									
	歳出計(千円)(A)		2,830		1,406								
	伸び率(%)				-50.31								
備 考	総合計画51ページ 予算書282～283ページ												

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	多職種による意見交換会や研修会の開催	回	目標	5.00	5.00	5.00
	多職種での意見交換や研修会を開催し、各職種の特性や役割を理解することで連携しやすい状況とする。		実績	4.00	0.00	0.00
	市民対象の講演会等の開催	回	目標	10.00	10.00	10.00
	市民に対し在宅医療・在宅療養について広く周知し、人生の最後の選択肢として在宅死を知ってもらう。		実績	4.00	0.00	0.00
成果 指標	在宅医療に関する理解度	%	目標	65.00	65.00	65.00
	事業を展開する中で、市民の在宅医療に関する意識を確認する。市民が『在宅医療について知っている』割合		実績	55.30	0.00	0.00
	地域での看取り率	%	目標	50.00	50.00	50.00
	事業を展開する中で、地域（自宅・介護施設等）における実際の看取り数を確認する。		実績	26.20	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム構築のためには、在宅医療・介護連携推進は重要であり、急務である。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	市町村が実施するものであるが、全部または一部を委託することは可能である。
	手段の妥当性	A 妥当である	ガイドラインに沿って実施している。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	市医師会や専門職との連携は必須であり、行政だけでは実施できない事業である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	受益者は医療と介護の両方を必要とする状態の者であるが、体制構築推進は、全ての市民にとって有益である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	事業評価結果から、成果はあったと考える。しかしながら、さらに向上する必要がある。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	評価結果をもとに、事業展開している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
事業の進捗は順調であると考えますが、今後、関係機関（医療、介護、福祉関係）との連携を強化・役割を明確化し、さらなる事業の推進が課題である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
地域包括ケアシステム構築は重要課題であり、その柱でもある、在宅医療の推進及び医療と介護の連携は非常に重要な事業であるため、今後も市医師会をはじめ専門職及び各機関等と連携を図っていく。また、効率性及び有効性について再度検討し、事業委託も検討していく。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 在宅医療推進のための体制整備については、医療・介護関係者の理解と協力を得ながら、医療・介護関係の制度改正を考慮し、継続的・長期的に取り組む必要があり事業委託も検討する。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。</p>